



トピックス

赤ちゃん(1歳までの)の嘔吐
～小児外科医の立場から～



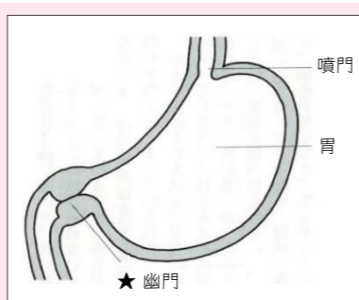
生後間もない赤ちゃんが吐くこと(嘔吐)は日常よく見られます。赤ちゃんは、栄養を母乳やミルクのような液体で大量にとる必要がありますが、飲みこみ(嚥下)や消化吸収の機能が未熟で、また胃の形が成人と違い紡錘形で、食道と胃の結合部(噴門部)のしまり(括約筋)が弱いため逆流が起こりやすい状態にあります。ただこの様な特徴は、母乳やミルクと一緒に空気を飲みこんでも“ゲップ”で排出しやすいという効果もあります。

嘔吐の原因には、胃腸の感染症やアレルギーによるもの、脳神経系や代謝性の病気もありますが、今回は消化管(胃・腸)の小児外科的な病気について説明をします。

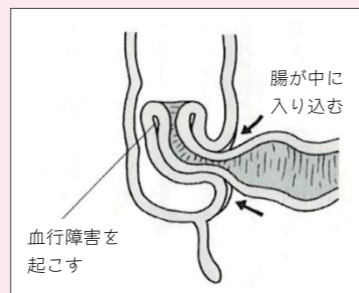
嘔吐といっても様々で、大きく分けて安心な嘔吐(生理的嘔吐)と心配な嘔吐(病的嘔吐)があります(表)。例えば、新生児期によく見られる哺乳後の少量嘔吐ですが、“溢乳”といい、生後3ヶ月頃までにほぼなくなります。生理的な嘔吐の代表的なものです。心配な嘔吐(病的嘔吐)では、胃の出口(幽門といいます。図1★)が狭くなる肥厚性幽門狭窄症(図1)で生後2週～1ヶ月で発症し、嘔吐の回数と量が急に増え、体重が増えなくなります。投薬や手術で完治することが可能です。また、4～5ヶ月以降になると腸重積(図2)という病気があります。症状として血便が有名ですが、初めは10～20分毎の不機嫌と嘔吐が見られます。高圧浣腸で治りますが、診断が遅れると手術が必要になります。他にまれですが、腸捻転、鼠径ヘルニア嵌頓、腹部外傷などもあります。

一番大事なのは、保護者の観察です。病的嘔吐の項目に一つでも当てはまるものがあれば、医療機関にご相談ください。

小児外科 診療部長 仲田 悠一



【図1】肥厚性幽門狭窄症



【図2】腸重積

出典：キッズ・メディカ安心百科 増補改訂版 子ども医学館

	生理的嘔吐	病的嘔吐
吐物	ミルク様(白色)	胆汁様(黄緑色)、血液様(赤色、コーヒー色)
嘔吐の回数、量	授乳回数の1/2未満、少量	授乳回数の1/2以上、中等～多量
哺乳状態	いつも通りの量を飲む	飲みが悪く、いつもの1/2量未満
腹部の状態	いつもと変わらない。	張っている。
全身状態	元気で機嫌が良い。	活気がない。苦しそう。
排尿状態	3～4時間毎に出ている。	6～8時間以上出ていない。

(表) 生理的嘔吐と病的嘔吐



マクニティレシヤ



ハロウィンイベントや寒い時期にぴったりのレシピです。あさりで鉄分と牛乳でカルシウムが摂れます。



『かぼちゃの クラムチャウダー』



材料(2人分)

- かぼちゃ 50g
- じゃがいも 50g
- 人参 50g
- 玉ねぎ 50g
- ベーコン 35g
- あさり(殻つき) 80g
- 水 200ml
- バター 5g
- にんにく 1.5g
- 小麦粉 小さじ2
- コンソメスープの素 2g
- こしょう 少量
- 牛乳 100ml



作り方

- 鍋に水と砂抜きしたあさりを加えて中火で加熱し、あさりの殻が開いたら取り出してむき身にする。
- ★を1cmくらいの角切りにし、にんにくはスライスする。
- 鍋にバターとにんにくを弱火で熱し、香りがでたらベーコン、じゃがいも、人参、玉ねぎを加えて炒める。
- 玉ねぎが透き通ったら、かぼちゃを加えて炒める。小麦粉をふるい入れ、粉っぽさがなくなるまで炒める。
- 1のあさりのゆで汁、あさり、コンソメスープの素、こしょうを加えて野菜が柔らかくなるまで5分ほど加熱する。牛乳を加えて1～2分加熱して完成。

あさりのゆで汁は取っておいてね



【レシピ提供】栄養管理部



センター稼働状況

分娩数	54件	緊急帝王切開	13件
母体搬送	6件	NICU稼働率	74.4%
新生児搬送	0件	MFICU稼働率	77.2%

(令和4年9月)

『ハロウィンパレード』 編集後記



朝晩はかなり冷え込みが増し、温かい食べ物が恋しい季節になってきました。今月末はハロウィンですね。周産期センター4階のロビー(←)は、今年もハロウィンのお飾りで賑わっていますよ♪ (K.F★N.S★Y.M★K.H.)



周産期センターキャラクター マミー&メイ